

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会 指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

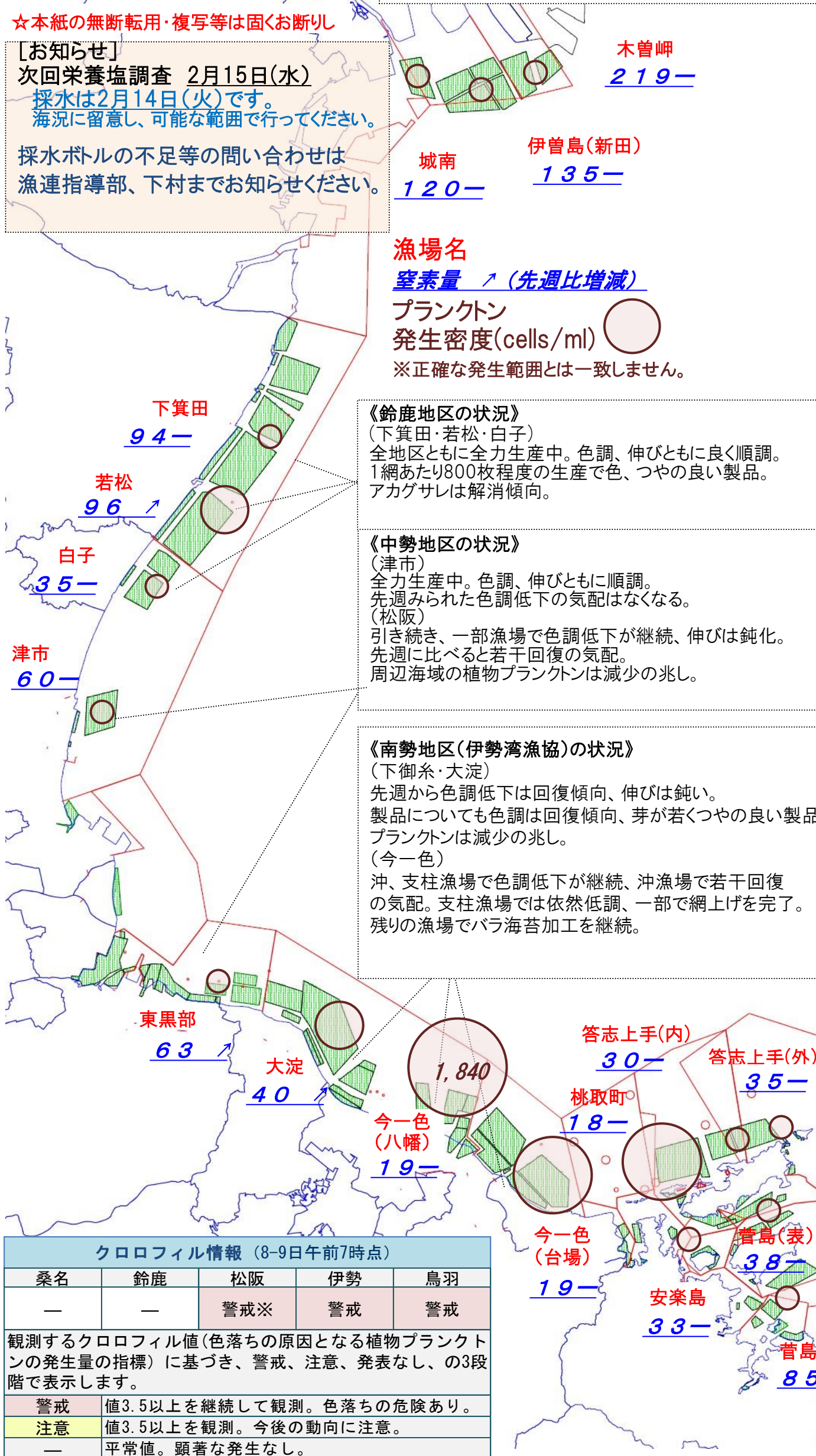
(海況情報)2月8日調査時点
【水温】8.5～15.1℃。 平年並みで推移。
【プランクトン】南勢、鳥羽(内湾)を中心に発生が継続しています。
【栄養塩量】桑名、鈴鹿(下箕田、若松)、鳥羽(菅島)で十分量、その他で少なく、今一色、桃取で非常に少なくなっています。引き続き動向に注意して下さい。
【潮位情報】名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁) 予測潮位 -8cm ~ +17cm やや高めで推移しています。今後の動向に注意して下さい。

★情報収集、普及活動、試験分析担当
<桑名～南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢～鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

【お知らせ】

次回栄養塩調査 2月15日(水)
採水は2月14日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。
採水ボトルの不足等の問い合わせは
漁連指導部、下村までお知らせください。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況》
(下箕田・若松・白子)
全地区ともに全力生産中。色調、伸びともに良く順調。
1網あたり800枚程度の生産で色、つやの良い製品。
アカグサレは解消傾向。

《中勢地区の状況》
(津市)
全力生産中。色調、伸びともに順調。
先週みられた色調低下の気配はなくなる。
(松阪)
引き続き、一部漁場で色調低下が継続、伸びは鈍化。
先週に比べると若干回復の気配。
周辺海域の植物プランクトンは減少の兆し。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況》
(下御糸・大淀)
先週から色調低下は回復傾向、伸びは鈍い。
製品についても色調は回復傾向、芽が若くつやの良い製品
プランクトンは減少の兆し。
(今一色)
沖、支柱漁場で色調低下が継続、沖漁場で若干回復の気配。支柱漁場では依然低調、一部で網上げを完了。残りの漁場でバラ海苔加工を継続。

《桑名地区の状況》
(伊曾島・赤須賀)
全力生産中。色調、伸びともに順調。アカグサレは解消。
伊勢あさき海苔は定義に基づくDNA分析、食味審査の結果、今期は生産者4名による30,200枚が出品される。

海況、注意点等
漁場栄養塩微増。植物プランクトンはやや減少、南勢、鳥羽は警戒継続。
依然として中南勢を中心に植物プランクトンが散見されますが、東黒部、大淀では減少傾向にあり、栄養塩量は増加、海況は良い状態に向かいつつあります。一方、今一色、桃取では未だ高密度の発生がみられ、引き続き警戒が必要です。

週末、週明けにかけて降雨予報。
海況好転に期待。南風、小潮に注意。
10日金曜日、週明けにかけては、通過する南岸低気圧の影響で県内、久しぶりにまとまった降雨となりそうです。今のところ大時化とはならない予報ですが、低気圧接近前では南東の風が吹く予想で、特に南勢、鳥羽方面では、筏への影響に注意して下さい。
また、今後は降雨による栄養塩流入が期待される一方、暖かな日が多い予報で、小潮期にもあたる為、プランクトン増殖の条件が揃います。海況、生育状況には引き続き注意して下さい。

共販情報
2月10日(金) 第6回汐 (出品数量)

桑名	393万枚 (伊曾島383 赤須賀10)
鈴鹿	463万枚 (下箕田127 若松58 白子278)
中勢	55万枚 (津16 松阪39)
南勢	418万枚 (大淀233 今一色185)
鳥羽	757万枚 (桃取250 答志283 菅島224)
【合計】	2087万枚 (昨年:1067万枚)

バラのり
【合計】 5,900kg
伊曾島820 赤須賀287 下箕田4,320 今一色473

《鳥羽地区の状況》
(桃取)
先週から色調はやや低下。伸びも鈍化。西側漁場から色落ちが進行している模様。一部で珪藻ヨゴレあり。
(答志)
先週から色調維持。伸びはやや鈍化。一部でみられる珪藻ヨゴレは軽度。
(菅島)
表漁場・裏漁場ともに先週から色調低下。特に表漁場で進行中。伸びは回復傾向。一部で珪藻ヨゴレあり。
10日の時化を控えるため早期摘採を予定。

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
—	—	警戒※	警戒	警戒

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

※過剰検出の可能性あり、近日中にメンテナンスを行います。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。
ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。